

## 第60回ウォーキング ご報告

11月12日(日)さわやかな秋晴れに恵まれ、絶好のウォーキング日和となりました。今回は高浜「鬼みち」散策と吉浜「人形小路」散策と、2つの趣ある散策を楽しみました。

午前10時15分名鉄高浜港駅に9名が集合、打ち合わせをし、駅前にある巨大鬼面の前で集合写真を撮り、その後ガイドさんの先導で「鬼みち」散策に出発しました。



駅前のニコニコ鬼広場にて

「鬼みち」は「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選ばれ、沿道には三州瓦で有名な鬼瓦や飾り瓦のオブジェが私たちの目を楽しませてくれました。瓦を敷つめた森前公園、高さ8メートルもの陶管焼の観音像がある観音寺、本瓦葺屋根の山門をもつ恩任寺、飾り瓦が楽しい蓮乗院など高浜の人々の瓦に寄せる思いを感じることができました。



ガイドさんの説明を聞く



陶器の観音様を仰ぎ見る



恩任寺の山門をくぐる

春日神社のある大山緑地では胴回り8メートルの陶管焼の大狸を眺めてから、日当たりの良い園内で昼食。ここから約20分かけて吉浜へ移動しました。



大山緑地で大たぬきを眺める



日当たりのよい場所で昼食

あいにく吉浜人形紫峰人形美術館は工事で休館でしたが、この日が最終日となる人形小路菊祭りのスタンプラリーに参加しました。歩いている人がほとんどいない「人形小路」を散策し、10箇所近くの会場に展示してある人形（一部菊人形）を鑑賞しながら、スタンプを押し、ゴールで記念となる絵葉書をもらいました。



人影まばらな菊祭り会場



菊人形会場「三太郎と織ちゃん」にて

秋晴れの素晴らしい天気恵まれ、瓦の魅力を感じることができる「鬼みち」と吉浜細工人形が飾られた「人形小路」をゆったり散策し、午後2時にゴールの名鉄吉浜駅に参加者全員元気に到着しました。

今回はガイドさんの説明もあって、高浜の誇る伝統産業・工芸を堪能することのできたウォーキングでした。次回のウォーキングは12月2日（土）の「紅葉の定光寺と愛岐トンネル群」です。ご期待下さい。